

愛知県立ひいらぎ特別支援学校で防災講座を行いました

令和7年9月8日（月）、愛知県立ひいらぎ特別支援学校で中学部8名・高等部11名に防災講座を行いました。

講座では、VR・映像による浸水疑似体験や伊勢湾台風A I 語り部との対話体験、液状化実験・ペットボトルを使った竜巻・雲をつくる実験など新技術・実験を取り入れた体験を中心に行いました。

A I 語り部には「避難所にどんな物を持っていくといいですか」「どうやって避難したんですか」「トイレはどうしていましたか」「何人が亡くなりましたか」など多くの質問をして、VRや実験と併せて、水害の怖さを体験していただきました。

今回の防災講座が生徒の防災意識向上に繋がり、自分の命は自分で守れるようになることを期待しています。なお、この講座の様子は、中日新聞に取材していただきました。

